## 学 数 正 答 表 の欄には、記入しないこと 〔問1〕 ア - 3 〔問1〕 5 点 5 問2 問2 a - 9 b1 ゥ 〔問2〕 5 5 8 3 〔間2〕 問3 〔間3〕 $7 - 2\sqrt{6}$ 1 5 問4 問3 〔問3〕 〔問 4〕 5 1 2 5 5 問5 問1 〔問 5〕 x =, y =5 〔問1〕 1 5 $-3 \pm \sqrt{41}$ 問2① 〔問 6〕 5 〔証 明〕 2 〔問2〕 (1) $7_{_{\dot{\mathbb{A}}}}$ 問7 ゥ 〔問7〕 5 等しい弧に対する円周角は等しいから, 問8 $\angle$ B P C = $\angle$ B Q C $\cdots \cdots$ (1) 1 7 あ 5 仮定から、CP//QSより、 平行線の同位角は等しいから, 〔問8〕 ll 1 いう $\angle$ B P C = $\angle$ B S Q ······ (2) (1), (2)より, う 8 $\angle$ B Q C = $\angle$ B S Q ··· ··· (3) 仮定から、BP//CQより、 6 点 〔間 9〕 4 平行線の錯角は等しいから, $\angle$ B Q C = $\angle$ S B Q $\cdots \cdots$ (4) (3), (4)より, $\angle$ B S Q = $\angle$ S B Q Р よって、△BSQにおいて、2つの角が等しいから, △BSQは二等辺三角形である。 問2② 〔間1〕 ゥ 5 2 5 2 えんお 問2 〔問2〕 〔証 明〕 7点 6 重ね合わせた部分の面積は, n² 枚の紙を使って作った正方形の面積 か 5 6 から, 重なり合っていない部分の面積を 〔問1〕 かき 引いて求めることができる。 き 0 n²枚の正方形の紙を縦と横にそれぞれ n 枚ずつ並べて作った大きさの異なる < 2 5 5 5 正方形の1辺の長さは(2n+1)cmとなる。 また, 重なり合っていない部分を け 1 くんけこ まとめてできた正方形の1辺の長さは 〔問2〕 さ ٦ よって, 重ね合わせた部分の面積は $P = (2n+1)^{2} - (n+2)^{2}$ さ 2 $=3n^2-3$ **※3** [問2] 全て「正答」で、点を与える。 $=3(n^2-1)$ $n^2-1$ は整数であるから、 $3(n^2-1)$ は 3の倍数である。 したがって, Pの値は3の倍数になる。